

Title	臨床哲学研究会の記録 [第3号]
Author(s)	
Citation	臨床哲学. 3 p.130-p.131
Issue Date	2001-06-15
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/11704">https://hdl.handle.net/11094/11704</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 臨床哲学研究会の記録

## 〈研究会〉

第1回(1995.10.25)

鷲田清一(大阪大学教授・倫理学):  
《苦しむ者》(homo patiens)としての人間

第2回(1995.11.30)

中岡成文(大阪大学教授・倫理学):  
臨床哲学はどのようなフィールドで  
働けるか  
入江幸男(大阪大学助教授・哲学):  
ボランティア・ネットワークと  
新しい 人権 概念の可能性

第3回(1996.4.25)

フリー・ディスカッション

第4回(1996.5.17)

川本隆史(跡見学園女子大学教授・倫理学):  
関東大震災と日本の倫理学  
——四つの症例研究

第5回(1996.5.30)

池川清子(北海道医療大学教授・看護学):  
看護——生きられる世界からの挑戦

第6回(1996.6.20)

堀一人(大阪府立刀根山高校教諭):  
「おかわりクラブ」の実験から  
——職業選 択から自己実現への道筋

第7回(1996.9.26)

鷲田清一・中岡成文: 哲学臨床の可能性

第8回(1996.10.17)

小松和彦(大阪大学教授・文化人類学):  
「癒し」の民俗学的研究

第9回(1997.1.23)

荒木浩(大阪大学助教授・国文学):  
「心」の分節——中世日本文学における  
書くこと と 癒し

第10回(1997.7.3)

鷲田清一: 臨床哲学事始め  
山口修(大阪大学教授・音楽学): 音と身

第11回(1997.9.25)

テーマ「看護の現場から」  
伊藤悠子(芦原病院看護婦):  
Fever phobia の克服に向けて  
——Nightingale 看護論に依拠した小児  
科外来における実践から  
西川勝(PL病院看護師):  
臨床看護の現場から

第12回(1997.11.27)

小林 愛(奈良市社会福祉協議会・音楽療法推進室):  
音楽療法をめぐって

第13回(1998.7.2)

パネルディスカッション「学校を考える  
——『不登校』という現象を通して」  
提題者: 栗田隆子(臨床哲学・博士前期課程)  
寺田俊郎(臨床哲学・博士前期課程)  
畑 英里(臨床哲学・研究生)

第14回(1998.9.24)

山田 潤(大阪府立今宮工業高校定時制教諭):  
子どもの現在 学校の現在  
——増え続ける不登校の問いかけるもの

第15回(1998.12.12)

パネルディスカッション  
「学校の現在と不在——哲学の現場から  
不登校 現象を考える」  
提題者: 栗田隆子(臨床哲学・博士前期課程)  
寺田俊郎(臨床哲学・博士前期課程)  
畑 英里(臨床哲学・研究生)

第16回(1999.4.17)

浜田寿美男(花園大学教授・発達心理学):  
生きるかたちを伝える場としての学校

第17回(2000.2.19)

テーマ「哲学教育の可能性と不可能性

——高校の授業から」

堀 一人(刀根山高校教員)

大塚賢司(同志社高校教員)

第18回(2000.7.1)

中島義道(電気通信大学教授):

哲学の教育——対話のある社会へ

### 《公開シンポジウム》

第1回(1996.12.13)

テーマ「哲学における 現場」

熊野純彦(東北大学助教授・倫理学):

死と所有をめぐって

——臨床哲学 への途上で

古東哲明(広島大学教授・哲学):

臨床の現場——内と外との交差点

池田清彦(山梨大学教授・生物学):

おまえのやっているのは哲学だ/おまえ

には哲学がない

第2回(1997.2.21)

テーマ「ケアの哲学的問題」

川本隆史(東北大学教授・倫理学):

生きにくさのケア フェミニスト

——セラピーを手がかりに

清水哲郎(東北大学教授・哲学):

緩和医療の現場

——QOLと方針決定のプロセス

コメンテーター: 中野敏男(東京外国語大

学教授・社会学)

第3回(1998.2.20)

第一部

テーマ「女性におけるセルフをめぐって」

北川東子(東京大学): 孤立コンプレックス

吉澤夏子(日本女子大学): 親密な関係性

コメンテーター: 藤野寛(高崎経済大学)

コーディネーター: 霜田求(大阪大学)

第二部

テーマ「国際結婚」

山口一郎(東洋大学):

ドイツと日本のあいだで

——日常としての文化差

嘉本伊都子(国際日本文化研究センター):

国際結婚とネーション・ビルディング

コメンテーター: 浜野研三(名古屋工業大学)

コメンテーター: 熊野純彦(東北大学)

コーディネーター: 田中朋弘(琉球大学)